

## V 祖父母をはじめ、子育てを支援する幅広い年代の方を対象にしたプログラム

### V-1 子育ての不易流行を考える

対象：地域の大人  
時間：60分程度

ねらい	現代的課題をふまえながら、子育ての不易流行を考え、親世代の子育てを応援する必要性について考える。		
実施のポイント (評価など)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子育てや親のあり方に関して、変わらない点や変わった点について考え、共有することができる。(親の批判にならないように注意する。)</li> <li>○ 親の努力だけでは解決できない、社会的状況を理解することができる。</li> </ul>		
事前準備	○ 資料    ○ 付せん紙    ○ カラーマジック    ○ 模造紙    ○ 記入用紙    ○ 筆記用具		
時間	学習活動	学習活動のねらいとポイント	準備物
<b>導入</b> 10分	ワークの趣旨説明 ○アイスブレイク	・ バースデーチェーンをして、4～5人のグループ分けをする。	
<b>展開</b>	5分 <b>ワーク1</b> ・ エピソードを読む。 ・ グループで話し合う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎エピソードをもとに、日頃感じていることを出し合うことをねらいとする。</li> <li>・ ブレーンストーミングで自由に感じたことを出してもらう。</li> <li>・ ファシリテーターは、感想が出ていないグループがないかチェックして、必要ならヒントを出す。</li> </ul>	付せん紙 カラーマジック
	10分 <b>ワーク2</b> ・ 変わらないと感じることを付せん紙に記入する。 ・ グループで話し合い、発表する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎子育てや親について、変わらないことについて考え、共有することをねらいとする。</li> <li>・ 思いついたものを付せん紙に各自が記入して模造紙に張り、グルーピングをする。</li> <li>・ グループで出た意見を、1分程度で発表し、共有する。</li> </ul>	模造紙 タイマー
	10分 <b>ワーク3①</b> ・ 変わったと感じることを付せん紙に記入する。 ・ グループで話し合い、発表する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎子育て環境や親の対応について、変わったことについて考え、共有することをねらいとする。</li> <li>・ 思いついたものを付せん紙に各自が記入して模造紙に張り、グルーピングをする。</li> <li>・ グループで出た意見を、1分程度で発表し、共有する。</li> </ul>	
	15分 <b>ワーク3②</b> ・ 資料を参考に背景について考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎親の努力だけでは解決できない、社会的状況を理解し、親世代の子育てを応援する必要性に気付くことをねらいとする。</li> <li>・ 環境の変化について理解できるように、じっくりと資料を使って考えることができるように説明をする。</li> </ul>	資料
<b>まとめ</b> 10分	<b>ふりかえり</b> ・ できることを記入する。 ・ 発表し合い、共有する。	・ 個々の気付きのキーワードを紙に書いてもらい、グループで紹介して共有する。	記入用紙 カラーマジック